

おんじゅく

The Onjuku Koho

71-8

昭和46年

第99号

千葉県御宿町役場発行



孫を背負い海草干しにいそがしい日をおくる

子どもの夢を育ぼう



いまの子どもたちは、町の将来や自分の将来にどんな夢をもっているのだろうか――。

そして彼らの抱いているその「夢」を実現させてあげたなら、彼らにとって、すばらしいプレゼントになるのだが。

そこでわたしは、彼らの夢を知るために、御宿小の六年生と話し合いました。しかし、意外にも現代っ子は、堅実で、現実的であることを知らされました。

出席者

鈴木 紀明くん	須賀
三上 剛史くん	高山田
曾我野秀幸くん	浜
井上祐三郎くん	久保
氏原 和久くん	〃
岩瀬 良子さん	〃
大竹美香子さん	須賀
小林麻美子さん	新町
井上加代子さん	須賀
鈴木 君枝さん	高山田
市原 史子さん	久保
吉野 信子さん	須賀

(司会 広報主任)

みなさんこんにちは、きょうは子どもの夢を育てようというこ

とで、いっしょにお話し合いをしたいと思いい校長先生にお願いします、わざわざお集りいただきました。

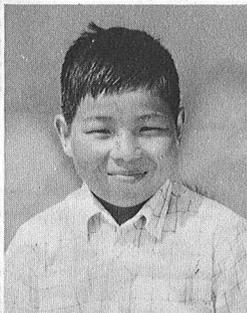
最初にみなさんが、町の仕事にどれほど興味をもっているか知りたいと思いいますのでお聞きします。

町では、たくさんのお金を使いいろいろな施設を作ってお客さん

町のようすを知ろう

を呼んでいるということは知っていますね。ところで観光以外に町はどんなところに力を入れていると思いいますか。

三上 農業にも力を入れている



と思いいます。ヘリコプターで農業を散布したりして稲を実らせたりしています。

井上祐 教育にも力をいれたいと思いいます。それは学校をつく



り、たてなおしたりしているから
です。

——またまだあると思いますが、
観光につながる道路などにも力を
入れていますよ。漁業なんかどう思
いますか。

井上 加 浜や岩和田に漁業組合



をつくったこともそうです。

——いまのように観光が世間に認
められるようになるまでの町の経
済は、農業と漁業でした。ところが
農、漁業にはいろんな問題があ
ってこれだけでは町のくらしがや
っていきません。このままにして
おくと町がびんぼうになってしま
います。なんとか観光で、町のく
らしを立てようと七、八年前から

観光に力を入れるようになりまし
た。みなさんの中にも家で民宿を
しているところもあるでしょう。

ところでみなさんは御宿の人口
がどのくらいか知っていますか。

全員 八千五百人くらいです。

——その数をなんで知りましたか
全員 御宿広報のうしろのペー
ジに書いてあります。

——昭和三十年に町がいつしよに
なって（布施、岩和田と）そのと
きの人口は一万がちょっとかける
くらいでした。それからは年々百
人ちかい人がへっているのですか
みなさんはどう考えますか。

小林 漁業や農業だけでは暮ら



していけなくなり、工場地帯のあ
る方へ人がどんどんひっこしてい
くからです。

——人口が減っている反面世帯数
が少しづつふえているんです。だ
いたい十軒ぐらいつつふえていま
す。あなたがたのおにいさんやお
ねえさんが千葉や東京へですに御

宿へ家を建てたりして親と別に住
むようになるんですね。ところで

人口をふやすにはどうしたらいい
と思いますか。

井上 祐 住宅をふやしたらいい
と思います。

三上 交通の便をよくしなければ
いけないと思います。

曾我野 国鉄も単線でデーゼ



ルカーが走っているようではだめ
です。

——きみのおとうさんは鉄道へつ
とめているんでしょう（笑い）

夢の少ない

現代っ子

ところできみたちは将来どんな
職業につきたいですか。

吉野 私は、将来学校の教師と
して小さい子どもたちに勉強をお
しえたいと思います。

市原 はつきり決まっていな
いけど、とにかく人の役に立つこと

をやりたいと思います。

鈴木 人のためになる仕事をや



りたいと思います。

井上 加 私は美容師になりたい。

小林 人のためになるようなこ
とをしたいと思います。

大竹 家族の生活を立てながら
御宿町の一人としてりつぱにやっ



ていきたいと思います。

岩瀬 私は小さい子の面どうを
よくみて、将来その子たちが御宿



町をきちんとやってくれるように
保母さんになりたいと思います。

鈴木 紀 ぼくは、はつきりした
ことはわからないけど、自分で会



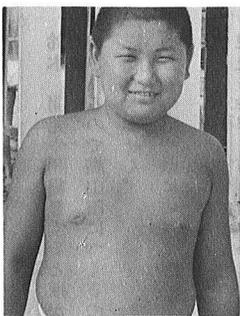
社を作って世の中の役にたつこと
をやりたいと考えてます。

三上 ぼくは自動車の修理工に
なりたいたいと思います。

曾我野 科学的なことが好きだ
から科学者になりたいと思います。

井上 祐 ぼくは電気が好きだから
電気の方をやりたいと思います。

氏原 ぼくはお店屋さんが好き
なのでお店をやりたいと思います。



——いろいろできましたけれど
も、もっともっとおきな夢がと
びだしてくると思つたんですけど。

いまいったことの理由をきかせてください。

三上 ぼくは自動車が好きだから自動車をなおしたり、部品を集めてつくったりしたいから。

市原 高山田の方が町として進



んでいないので、そういうところをなおしたいと考えています。

—それでは女町会議員になるといいですね。(笑い)

井上祐 御宿があんまり発達していないからほかのところでもやりたいです。

曾我野 おおきな学校がないから都会にでて、学問を学んでから御宿でまたたけたいと思います。

—東京とか、あるいは海外へでて勉強してみようという考えは。

曾我野 アメリカの方は科学が発達しているのです、そういうところへ行って習ってきたと思います。

井上祐 ぼくもアメリカなどへ

行ってロケットなどを学んできて

広い世界へ

飛だせ

日本に伝えたいと考えています。

井上 私も外国の方へ行って美容を学んでからお店をもつて一流といわれるようになったら御宿へも出してみたいと思います。

吉野 私は世界のいろいろなと



ころへでて日本と違った文化やかわつたことなどを学んで、日本で広めてみたいです。

氏原 日本に外国のめずらしいものをどんどん輸入したり、日本からも輸出して、どんどん貿易を盛んにしたいと思っています。

—もし、いけたらどんな国へ行きたいと思いませんか。

市原 アメリカやイギリスなどの進んだ国へ行って、日本と比較したり、どういふところがおとつ

ているか、進んでいるか、調べて悪いところはなおしたいと思えます。

曾我野 ぼくはアメリカやドイツへ行きたいと思えます。アメリカは技術が発達しているから。

井上 私はV二号やすぐれたロケットなどを発明した人たちが生まれた国だから行ってみたいものです。

三上 アメリカやヨーロッパなど自動車の技術が進んでおり、名車をつくっているのが日本の車にとりいれてすばらしい車をつくりたいと思えます。

吉野 私は日本だけでなく外国の文化もよく知って外国の文化を日本にとり入れて日本がもっと発達するようにしたいと思えます。

井上 ぼくはアメリカやソ連、ドイツに行きたいと思えます。ロケットなどが進んでいて、それを学びたいからです。

きれいな御宿を

いつまでも

町のことでうかがいますが、御宿は十年ぐらいい先、どんな町になると思えますか。

曾我野 公害がないような観光地にしてみたいと思えます。

吉野 自然をこわさないで、このまま、いつまでも残している観光地にしたいと思えます。

市原 交通の便や商業はもっともつと発達した方がいいと思えます。

大竹 海がいつまでもきれいであった方がいいけれども、海がきれいだ観光客も多くなります。

しかし、いまの観光というのは、あまりにも金もうけをしようといつてやっているのです、もっと観光客たちによるこぼれるような祭なにかをふやしてほしいと思えます。

もちろん海や山の自然をのこしてもらいたいと思えます。

吉野 今の御宿町は交通事故が多いので危険な道路などをなおしてもらいたいと思う。

三上 そのためには車の走る道と人の歩く道を区別して車が人のところを通らないようにすればいいと思えます。

井上 道で危ない遊びがないようにするために、サイクリングコースを作ったり、ローラースケート場などをつくったりしたらいいと思えます。

曾我野 サイクリングコースは

浜や須賀はあまりいい場所がないので、高山田部落のあまり発展しないところを開放したらどうですか。

鈴木 開発や開墾をすると緑がこわされるので高山田につくるのは賛成できません。

—よその町や県にいつて感心したようなことがあったら。

三上 昨年 万国博へいって感心したことは、公園が多いことで、そういう遊ぶ施設をつくつてもらいたいとお願ひします。

曾我野 大宮にいつたら山は緑がいっぱいです。町には街路樹を植えてあったので、街路樹を植えた方がいいと思えます。

井上 商店が少ないので、商店がもっとほしいです。

市原 店が少ないのは、やはり人口が少ないからだと思えます。人口をふやすといいと思えます。

—まだまだみなさんのご意見や夢をききたいと思えますが、どうやら時間のようです。町でもみなさんの貴重な意見や夢をむだにしないと思えますので、長い目で楽しみにみていただきます。

長かったことしの夏

客の出足は好調

五月二日、各地に先がけて海開きが行なわれ、いろいろな話題を全国に投げかけました。

海水浴シーズン長くという考えから全国トップの海開きも三年目を迎え、ようやく定着したようです。

ところでことしの夏のようなはどうだったのか。ふりかえってみましょう。

ことしの夏の特長をあげると、夏がたいへん長かったこと。

気象庁の長期予報によると、ことしの夏は短いということでしたが、いざふたをあけてみると、この予報は逆になってしまいました。つぎに海の状況が例年になく悪るかったこと。

特に八月になってからの海の状況が特別わるく、白旗の日が四日（八月二十二日まで）という具合。七月中の水死者ゼロもめずらしい現象。ところが八月に入って十一日までに八人の水死者がでてしまいました。この間の事情は、遊泳禁止の日に六人。いずれも無謀遊泳。一人は、青旗、残る一人は白旗の日でした。

つぎに海岸の出入は、百二十万

台（推計）に達し、昨年にくらべて、約九パーセント強の伸びを示しました。海水浴客の傾向としてはやはり若い人が圧倒的に多く、少グループも目立ちました。また家族づれについても年々増えつつけているようです。

客の足については、マイカー族がやはり多く、ふえつつづいています。国鉄利用客も前年比十五パーセント増。

一方、ことしオープンしたプールの利用状況をみてみますと、当初予想した、入場者を上廻り、四万三千五百七十七人（おとなど二万五千七十八人子ども一万二千九百九十三人）。最高入場者数は二千七百五十九人（七月二十五日）もちろん海は遊泳禁止の日です。

月別の入場者数は、六月百四十八人、七月一万六千六百三十七人、八月二万六千八百三十六人。入場料総額は、一千二百三十三千円（八月二十日現在）となっており、ほぼ順当な入込数を確保できたものと思われま

す。写真 好天に恵まれ最高の人出を記録した、海水浴場。

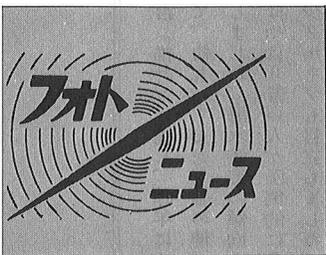




東線電化発車オーライ

四十七年夏を目標に、房総東線電化の工事が着々と進められています。

この電化工事が完成しますと、千葉から御宿までの所要時間が三十分ほど短縮され、夏期輸送もかなり混雑が緩和されるものと完成がまたれます。



にぎわった子どもプール

学校が夏休みになったとたんプールは、かっぱ天国にかわりました。夏休み中、半分をプールで過したという、優雅な生活を送った生徒もいたとか。

写真Ⅱ かつば連に占領された子どもプール



高級住宅地づくり

町開発協会の手で高級住宅地づくりが進められています。
一区画が七十坪平均で、七十三区画が年内にできあがる予定です。
写真||みどりに囲まれた宅地造成地

らくだの危害を受ける

心ない観光客にらくだの耳がもぎ取られてしまいました。
らくだの像を訪れる観光客は年年増えつつありますが、このよ
うなことはありません。これじゃ、らくだもラクじゃねえ。
写真||耳をもぎとられたらくだの姿が痛々しい



ジュニアリーダー講習

会を終って



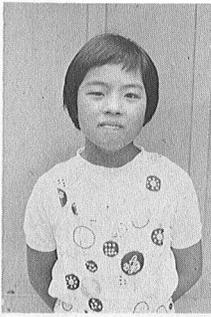
のように思えてくる。みんなで歌った「うさぎとかめ」、「やおやお店」、「われは海の子」、など小さい時の歌だがとても楽しい私の心が、ようちえんにでもいったのかなあ。みんなの顔も心もほっとしている。そしてほがらかな心をもっている。

わたしは、このキャンプファイヤーは、ジュニアリーダー研修会のキャンプファイヤーではなく、神の子、天子のキャンプファイヤーと名づけたいような、しあわせなファイヤーだと思ふ。わたしは、きょうのキャンプファイヤーは、一生心に残るできごとだと思ふ。そして、よい子ども会をつくり、リーダーとしていっしょうけんめいやろうと誓った。

ご飯たき

六軒町

片岡真澄

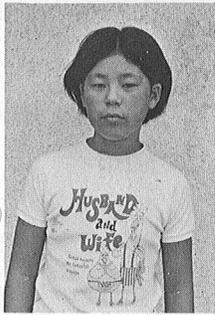


たけたかどうかをみた。私は、そんなことをしてわかるのかなあと思った。そのうち先生が、「たけた、たけた」といったのでみんながよってきた。「ボタン」と飯こ

みんなの心は一つに

浜 武田悦子

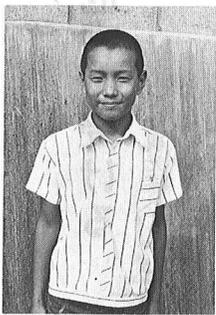
「パチパチッ」と木がもえだした。先生が、「飯ごうをかけなさい」といったのでかけようとする、となりで「あっちっ」という声が出た。飯ごうを直接おさえたからだ。数分もすると、ごはんがふきだしてきたのでびっぴりした。ふたがぶくぶくとあがってきた。これでたけたのかなあと思った。先生がふたをたたいて、



うをひっくりかえした。みんなでもそれを教室にもっていった。おかげで、役場の田中さんのつくってくれたカレーでいただいた。カレーがからかったのだろう、みんなあっちへいたり、そっちへいたり、いそがしい食事だった。でも私は、まきでたいごはんはいちばんおいしいということをきょう知った。

キャンプファイヤー

岩和田 矢作一則



はくは、ジュニアリーダー研修

会に参加するため公民館にきた。風戸先生をみてふとった先生だなあと思つた。

第一日目の夜、中央海岸へキャンプファイヤーにかけた。その日の海岸は風が強く、まわりが明るく、近くでは火花をやっついて

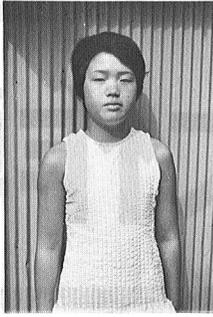
とても人が多い。

土屋先生は「キャンプファイヤーをやるにはとても悪いじょうたいだ」といつていた。

まきをいげたくみ、土屋先生が火の神にふんし、そのあとにたいまつをもった人がならんでいるのを見ると、とてもゆかいだった。たいまつに火をつけはじめると、どこから観光客が、おおいよつてきて、ちかいのことばをいつたりするのを見ていた。歌をうたつていても、観光客がたくさんいるので、いきおいよく歌ってやるというはじめの心得もはずかしく

ジュニアリーダー研修会

新町 西川 栄



私は、この研修会にでることを知らなかったので、遅れて参加した。そのため、布施の人や岩和田の人たちと、なかよくできる自信がなかった。しかし、みんなと、

てしりすばみになってしまった。

風戸先生が、「班別にになにかやれ」といつたので、月のさばくの歌をやった。吉野君と岩瀬君が、らくだになって、ぼくがたずなをひいて歩いた。風下にくると火の粉がとんでくるので、ぼくは、らくだのかけになってゆつくり歩いた。あとから話をきいてみると、らくだをやった人は「ゆつくり歩いたのでとてもあつかった」といつていた。キャンプファイヤーがおわつて公民館にかえつてどこに

ついたが、女子がうるさくてなかなかむれなかった。

歌や、勉強をしているうちに、なかよしになれた。私のおもつていた子ども会よりおもしろくてびっくりした。私は、もつときびしく

やつたほうがいいと思つたりもした。私たちは、勉強にくるのだからもうすこしゲームなどをへらしたほうがいいなあと考えた。

私の心にこびりついてとれない思い出は、もちろんキャンプファイヤーである。

四つの誓いをたてた

新町 米本明裕



「ボーツ」と燃えあがる火。えい火長から点火してもらった。そして四人が四方に立った。きょうのキャンプファイヤーは、ぼくが点火がかりになったので、たいまつをもつていつた。ほかの人はま

きなどをもつていつた。

「一つ、御宿町のよい子は仲よくします」

「一つ、わたくしたちは助けあいます」

「一つ、わたくしたちは、きびしい勉強がんばります」

「一つ、わたくしたちは、たくましいからだをつくります」という四つのちかいをたてた。

まきに石油をかけて、点火すると炎が立ちのぼつた。その火をか

こんで、みんなを歌をうたつた。歌がおわつたらこんどは班ごとにやることになった。はじめはぼくたちの班だった。ぼくたちは月のさばくをうたつた。すると先生の

もうふをかぶつて、らくだのまねをしてくれた。二班は、それをぜんぶ自分たちでやつた。三班は、らくだにおひめさまがつて、らくだがおひめさまをおとしてげてくるという、ほうそうらくだをやつた。そして、個人で歌やげきをやつてうちに火が消えそうになつたのでおわりにして帰つた。ぼくは、もつとやつてほしいと思つたが、まきがないのであきらめた。ほんとうにおもしろいキャンプファイヤーだった。

とです。

子ども会のねらいは、子どもの遊びを通して、社会の一員として必要な知識、技能、態度などいろいろな勉強方法で学びます。そして健全な仲間づくりをすすめ、心身の成長発達にたいせつな活動を促進助長するのが子ども会です。このような活動は、学校や家庭における教育とともに、欠くことのできない重要な教育活動であります。このことについて皆さんで再認識いたしましょう。

まとめ

社会教育主事

鶴岡 一成

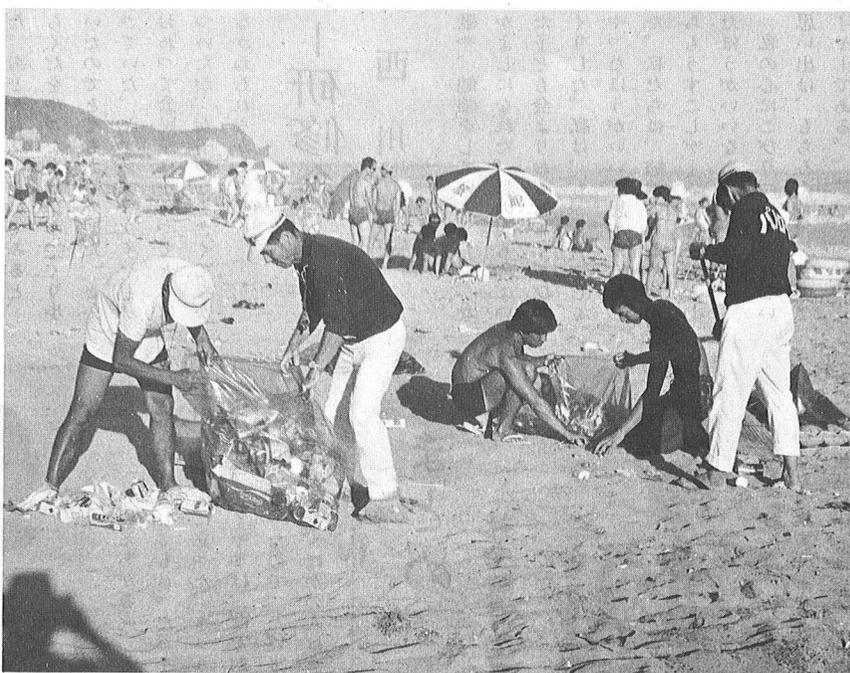


子どもたちの集まり、そして子どもたちの生活の中心は、いつも遊

ゴミ収集大作戦

ゴミ——。生活水準の向上とともに増えつつけている。この処理は私たちの日常生活に欠くことのできないものとなってきた。

町中から出るゴミの量は、平常の場合、一日八トンから九トンの場合、一日八トンから九トンにふ



くれあがる。どうしようかなどと考えているひまはない。街や海岸にゴミが散乱していたのでは、観光御宿の大きなマイナス。そこで、「ゴミを集めろ」の合いことばで、ゴミ収集大作戦を展開した。

海岸は、連日何万という人出でにぎわったが、それだけにゴミの



量もすごかった。

五人の清掃人と、二十数人のパトロールが毎日清掃し、御宿の宝きれいな砂浜のためにがんばった。

(写真上)

一般家庭は七月から、二台の車で週三回収集した。密集した民宿

や、海岸売店は毎日集めた。おかげで、ハエの発生や、悪臭を防ぎ、清潔な街へ一歩前進した。

家庭や海岸から集められたゴミの山。焼却場で処理できないものは野外投棄場で二十四時間のフル焼却。(写真下、次ページ上)

新らしくでき上った焼却場。一日八時間稼働で、十トンの焼却能力をもつ。(写真下)

とにかく造る、買う、捨てるの消費時代、これからもゴミは増えることは必至。しかし今回の

新らしくできた焼却場



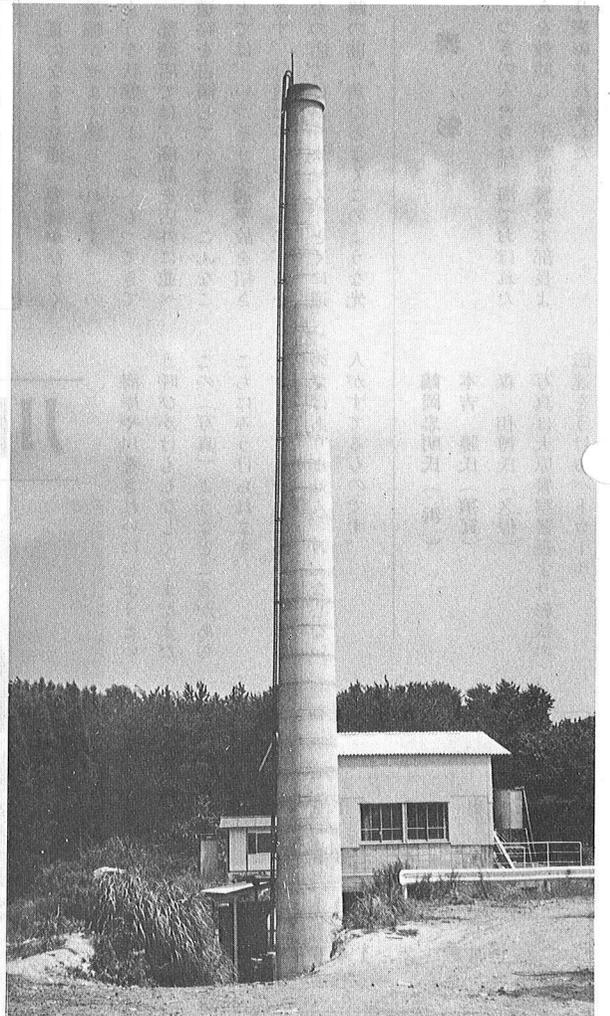
ゴミ収集一斉加入の推進により、清掃区域世帯の九十パーセントがゴミ収集に加入し、町ぐるみでゴミのない町へ前進しようとしている。

ゴミの収集日程

曜日	収集地区
月	新町・久保・須賀・浜
火	岩和田・六軒町
水	(危険物収集)新町・久保・須賀・浜
木	新町・久保・須賀・浜
金	岩和田・六軒町
土	(危険物収集)岩和田・六軒町

- ※ ゴミは、危険物と必ず区別して、ポリバケツに入れてふたをしてください。なるべくビニールや紙の袋に入れてください。
- ※ 危険物(あきかん、あきびん、燃えない物等)は袋等に入れて危険物収集日に出してください。
- ※ ゴミ収集について、皆様のご意見をぜひお寄せください。

— ブルーの窓口・住民課 —



燈下に親もう

残暑も終わり、まだ寒さには間のあるこのごろ、しぜん仕事にも

熱がはいり、秋の夜長を燈下に集まり、やがてやってくる冬物のつくろいや針仕事。子どもさんたちにとっても今が勉強に取り組む絶好の季節です。ふだんいそがしくて新聞もろくに読めないお母さ

んがたも、この機会にお子さんにつき合って、昼間読み切れなかった新聞をまとめて読み返したり、じっくりまとまった本をお読みになることをおすすめします。

景をみかけます。ご注意ください。側溝までは道路です。もういっ

べんあなたの店のまわりをみてください。

気温の変化に気をつけよう

さわやかな秋も、日中の日ざしの強さについて気を許し、薄着で外出して、夜おそく帰宅の途中、かぜを引くことがあります。「夜道はからだに毒」というのは、このごろの陽気を差していったことです。夜になると急に気温が下がり、霜が発生して冷えこむことが多いものです。おでかけ前に、夜おそくなるとわかっていたら、何か薄いものでも用意して出かけましょう。気温の変化は気まぐれです。

さて、夏のあいだ猛暑にあてられ、食欲も失いがちでしたが湿度が低くなったこのごろは、体温の発散がよくなって、細胞の活動が盛んになり、勢い食欲も旺盛になるというわけです。

しかし、食欲が出て、おいしいからといって、食べすぎれば胃腸を

こわし、下痢をおこしたりします。これは、夏のあいだ、冷たいものや、あつさりした食事に馴れていた胃腸が、まだ本来の消化能力を回復しきれないところへ、急においしい食事をためこまれ、過重な負担をかけていることから起る現象です。いくら「食欲の秋」とはいうものの腹も身の内です。夏の暑いさかりに失ったスタミナや、弱った内臓を、食事だけで一

拳にとりもどそうとするのは、かえって消化器系統をいじめていることになります。

道路はだれのもの

夏になると交通の混雑がひどく道幅がせまく感じられます。このような状態のところへもつてきて一部商店では、商品を店外に並べ道路を占領しています。こんなことでは、いつそう交通事故を招きます。公道はみんなのもの、あなたの店ではありません。とくに道路の曲り角などよくこのような光

川をきれいに



海岸や川をきれいにしようという呼びかけもむなしく、まだまだこの（写真）ようなところがあちこちにみうけられます。

このような光景をみた観光客はどんな気持ちになるでしょうか。おたがいに気をつけたいものです。

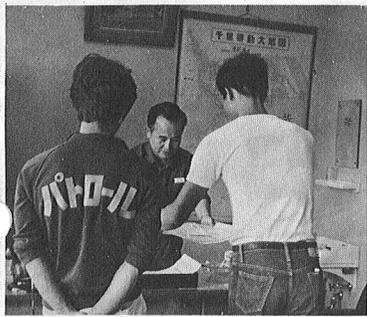
表彰

つぎの人たちは、海でおぼれた人を救助し、千葉県警察本部長より表彰されました。

- 鶴岡忠明氏（浜）
 - 本吉 勝氏（須賀）
 - 森 和博氏（久保）
- 写真は大原警察署長より彰状の伝達をうけるパトロール

人口（8月末現在）

男	3, 816
女	4, 485
計	8, 301
世帯数	2, 140



発行所 千葉県御宿町役場

発行責任者 岩井敏夫

編集者 加藤長